

せい 西れき	ねん 年	ごう 号	おもなできごと
1913	たいしやう 大正2年		● 沼尻 <small>ぬまじり</small> 鉄道ができた。
1914	3年		● 郡山・新津間 <small>にいづ ぜんめん かいつう</small> が全面開通し、磐越西線 <small>ばんえつさいせん</small> と改めた。 ● 猪苗代水力電気第一発電所 <small>すいりやくでんきだい はつでんしょ</small> ができた。 ● 第一次世界大戦 <small>じせ かいたいせん</small> がおこった。
1916	5年		● 長瀬川 <small>ながせ</small> ぜき <small>こうじ</small> の工事にとりかかった。
1918	7年		● 野口英世 <small>のうねつひうげんきん</small> が黄熱病原菌を発見した。
1919	8年		● 各家庭 <small>かくかてい</small> に電話がひかれはじめた。 ● このころから各家庭 <small>でんとう</small> に電灯がともるようになった。
1928	昭和3年		● 野口英世がガーナ国アクラで病死 <small>びやうし</small> した。
1937	12年		● 長瀬川ぜき <small>かんせい</small> が完成した。
1941	16年		● 猪苗代町 <small>いわせ</small> ・磐瀬村 <small>いわほ</small> ・磐保村 <small>がっぺい</small> が合併した。 ● 第2次世界大戦がはじまった。
1945	20年		● 第2次世界大戦がおわった。
1947	22年		● 第1回 <small>かい</small> 磐梯山開きが行われた。
1950	25年		● 猪苗代湖 <small>こ</small> を含む磐梯山 <small>ふか</small> 一帯 <small>いったい</small> が、国立公園 <small>こくりつこうえん</small> に指定された。
1955	30年		● 1町5か村が合併し、猪苗代町ができた。